

# 平成28年度 糖尿病看護ケア研究会の活動

糖尿病看護ケア研究会代表 稲垣美智子

発表者 多崎恵子

石川県高度・専門医療人材養成支援事業

平成25年度から27年度

看護ケア研究会による人材育成

25年度・26年度

能登地区・加賀地区それぞれに

- ・糖尿病重症化予防の教育プログラムの普及
- ・人材育成（看護職の糖尿病ケアスキルアップ、リーダー育成）

延べ人数  
500人が  
受講

27年度

上記に加え、患者会を積極的に巻き込んだ活動

このように過去3年間

- ❁確実に地域に活動できる人材の拡充
- ❁活動拠点の基盤づくり

# 新たな課題として

- 糖尿病専門医の不足による課題

⇒ “患者に対する糖尿病教育機会の不足”

- 高齢化、過疎地域での療養生活の困難さ

⇒ “病院と行政と一体となった高齢患者へのケアの課題”

## 平成28年度 事業の目的

患者および地域の力の活用と促進を用いて患者への糖尿病に関する知識の普及ができる、および行政、病院と連携できる看護師、保健師の人材育成をめざし、その仕組み作りを行う

糖尿病患者の重症化を予防できる人材育成は、国および石川県の糖尿病施策に貢献できることが期待される

1. 糖尿病教室を開講できる人材育成
2. 病院、地域とをつなぐことのできる人材育成

看護職向け研修会開催

# 1. 糖尿病教室を開講できる人材育成

テーマ：糖尿病教室のあり方を考えよう

【参加者 45名】

平成28年10月1日(土) 9:00～12:10

加賀地区と能登地区でWEB中継同時開催

加賀地区 小松市民病院

能登地区 公立能登総合病院 にて

## ❁患者向け糖尿病教室の概要と実演

※加賀から能登へ

加賀医療センター 看護師 田方 美希

## ❁糖尿病チーム医療 ～糖尿病療養指導士としての地域向け講座

※能登から加賀へ

公立能登総合病院 看護師 金森 紀子

## ❁新発想！ 開放型糖尿病教室

※能登から加賀へ

金沢大学医薬保健研究域保健学系 看護師 稲垣 美智子



能登会場  
看護師 稲垣先生による  
開放型糖尿病教室の講義



加賀会場  
看護師 田方氏による糖尿病教室の講義

## 2. 病院,地域とをつなぐことのできる人材育成

その1

**テーマ：“話を聴く”技術と“話す”技術**

【参加者 32名】

平成28年9月10日(土) 9:00~12:10

金沢大学医薬保健学域保健学系にて

❁ **講演：患者の解釈モデルを聴きだすコミュニケーションスキル**  
～カウンセリング、インタビュー、ナラティブアプローチなどコミュニケーションの基礎知識

❁ **演習：患者の思いに寄り添う NURS の活用**

人間環境大学 看護師 篠崎 恵美子



看護師 篠崎先生の講義と演習

## 2. 病院,地域とをつなぐことのできる人材育成

### その2

#### テーマ：糖尿病医療と地域包括ケア

【参加者 36名】

平成28年10月1日(土) 9:00~12:10

金沢大学医薬保健学域保健学系にて

#### ❁石川県における糖尿病医療と地域連携

～ 県保健所における地域単位の糖尿病重症化予防対策事業活動や、市町の地域包括ケアに関連事業等に参加している立場から

石川県石川中央保健福祉センター 保健師 寺西 衣姫

#### ❁糖尿病医療と地域包括ケアの実際

JCHO 東京新宿メディカルセンター 医師 関根 信夫



石川県石川中央保健福祉センター  
保健師 寺西氏の講義



JCHO東京新宿メディカルセンター  
医師 関根先生の講義



## 2. 病院,地域とをつなぐことのできる人材育成

### その3

テーマ：高齢者のサルコペニア・フレイルから糖尿病患者の看護を学ぶ

平成28年12月17日(土) 13:30 ~ 16:40

【参加者 38名】

金沢大学医薬保健学域保健学系にて

### ❁ 高齢者糖尿病を運動器疾患として考える ～サルコペニア・フレイルに対する運動療法～

小松ソフィア病院 理学療法士・糖尿病療養指導士 石田 修也

### ❁ 高齢者における糖尿病患者特有のフレイル

大沢内科クリニック 医師 大澤 謙三



理学療法士 石田先生  
サルコペニア・フレイルに対する  
運動療法の講義



医師 大沢先生  
高齢糖尿病患者特有のフレイル講義